

# はじめての設定ガイド

HMS-H300M/S/RF2/SS2 専用セキュリティセンサースターターキット

Rev 1.0.1

## はじめに

本書は HMS-H300 シリーズとブロードバンドルーターの接続設定を中心に説明しています。HMS-H300シリーズの使用方法については、弊社サポートページのHMS-H300共通マニュアル (<http://www.qool-tech.co.jp/support/h300/>) をご覧ください。

また、本製品は防水対応されておりません。  
設置は、水に濡れないようにご注意ください。

### パッケージ同梱物

- ・HMS-H300M ホームサーバー（親機）（以降「ホームサーバー」）
- ・HMS-H300S 子機
- ・専用スタンド 2個
- ・はじめての設定ガイド（本紙）
- ・簡単操作ガイド
- ・HMS-H300RF2 専用無線ユニット（以降「無線ユニット」）
- ・HMS-H300SS2 専用マグネットセンサー（以降「センサー」）

### 別途ご用意ください

- ・LAN ポートのあるパソコン  
対応 OS : Windows® XP、Windows® 2000、Windows Vista®, Windows 7®
- ・LAN ケーブル 2本

### 困ったときは？

- ・サポートページ  
<http://www.qool-tech.co.jp/support/h300/>
- ・設置・設定サービス  
有料にて技術者を派遣し、設置・設定するサービスです。  
ご購入の販売会社または当社サービス部門にお問い合わせください。

※Windows®は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

※Windows Vista® は米国 Microsoft Corporation の米国、日本および/またはその他の国における登録商標または商標です。

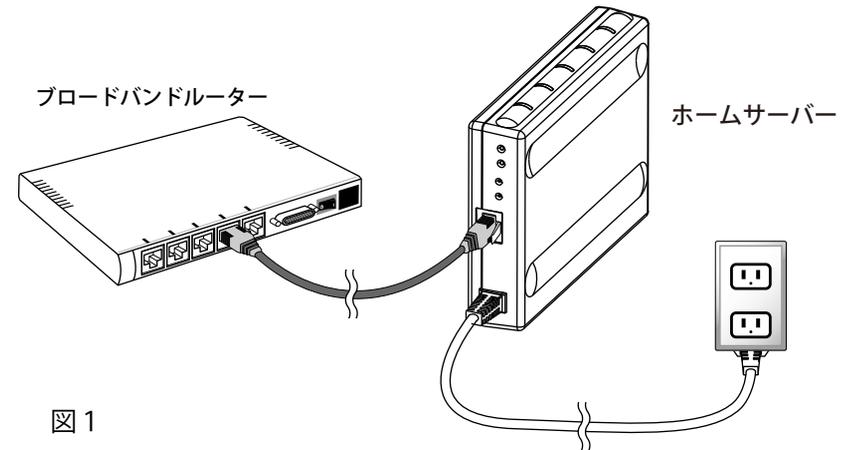
## 設置・設定の流れ

- ステップ1：機器の接続
- ステップ2：IP ネットワーク設定の準備
- ステップ3：ブロードバンドルーターの設定
- ステップ4：設定ソフトのインストール
- ステップ5：設定ソフトの起動
- ステップ6：基本設定と IP 設定
- ステップ7：動作確認

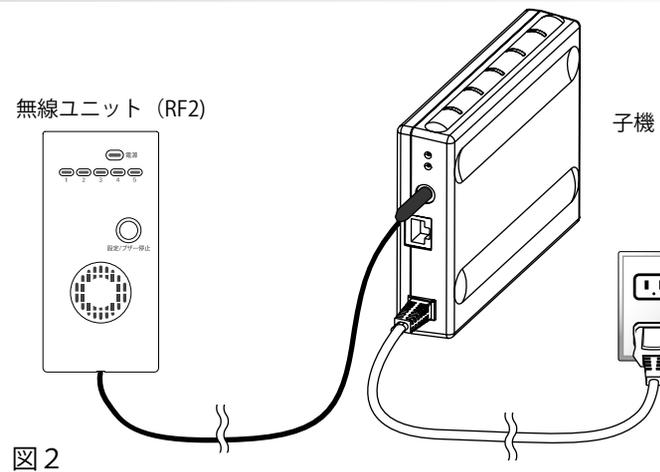
## ステップ1：機器の接続

図のように、各機器を設置します。

### 【ホームサーバーとブロードバンドルーター】



### 【無線ユニットと子機】



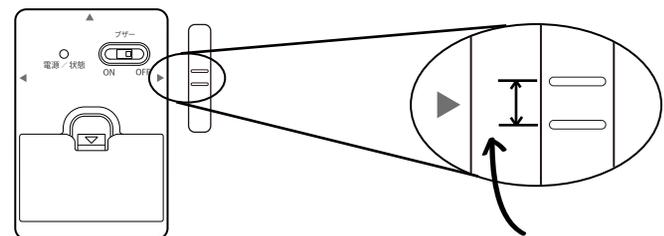
### 【マグネットセンサーとマグネット】

#### ① センサーの通信の確認

RF2 ユニットに電源が入って約 30 秒経過してから、マグネットセンサーに電池をいれてください。  
RF2 ユニットの番号ランプが緑点滅したままの場合は、センサの ON/OFF スイッチを切り替えるか、マグネットを近づけたり離したりして、センサー反応させてください。RF2 の番号ランプが点灯したら通信成功です。  
ランプ表示に関しては、簡単操作ガイドの 8 ページをご参照ください。

#### ② センサーとマグネットの設置

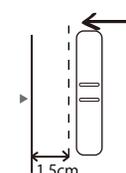
センサーの▲印と、マグネットの|| を合わせます。



矢印の先端がこの範囲に入るように設置します。

センサーとマグネットは、近づけるときには最小 1.5cm で、離すときには最大 3cm で反応します。個体差があるので、お試しの上設置してください。

#### 近づける場合



#### 離す場合



扉が閉じた状態で、1.5cm（近づけて反応する距離）以内になるように設置してください。

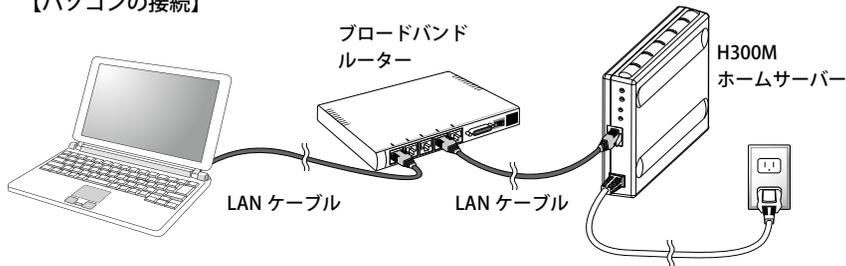
## MEMO

## ステップ2 : IP ネットワーク設定の準備

### ① 設定用パソコンを LAN に接続します。

起動後インターネットへアクセスできることをご確認ください。

#### 【パソコンの接続】



### ② パソコンのIP設定の確認

#### 補足

以下はご使用のブロードバンドルーター（以降 BB ルーター）が UPnP に対応していない場合の手順です。

対応している場合は、ステップ2②③、ステップ3、ステップ6⑤⑥は省略可能です。

ステップ8の動作確認に失敗する場合は、すべての手順を行ってください。

※詳しくは当社サポートページをご参照ください。

- (1) 「スタートメニュー」-「すべてのプログラム」-「アクセサリ」-「コマンドプロンプト」を選びます。
- (2) 「ipconfig」コマンドを実行します。

#### 【実行例1】

```
C:\>ipconfig

Windows IP Configuration

Ethernet adapter ローカル エリア接続:

    Connection-specific DNS Suffix  . :
    IP Address. . . . . : 192.168.1.3
    Subnet Mask . . . . . : 255.255.255.0
    Default Gateway . . . . . : 192.168.1.1
```

- (3) DHCP サーバーの設定を確認  
BBルーターの「DHCP サーバーの設定」で割りつける IP アドレスの範囲を確認します。  
確認方法の詳細はご使用の BB ルーターのマニュアルをご参照ください。

以下のシートにメモを取ってください

No	項目	値
1	IP Address	□□□.□□□.□□□.□□□
2	Subnet Mask	□□□.□□□.□□□.□□□
3	Default Gateway	□□□.□□□.□□□.□□□
4	DHCP サーバーの 割り付け範囲	□□□.□□□.□□□.□□□ ～ □□□.□□□.□□□.□□□

### ③ ホームサーバーの IP アドレスの決定

- ②「パソコンの IP 設定の確認」で調べた「IP Address」の最後の数字を 254 以下の「DHCP サーバーの割り付け」の範囲外の値に変えて  
コマンドプロンプトで「ping」コマンドを実行し、「応答がない」ことを確認します。  
※詳しくは当社サポートページをご参照ください。

#### 【実行例2】

調べた「IP Address」が「192.168.1.3」で、「DHCP サーバーの割り付け」が「192.168.1.2～192.168.1.32」のときは、「192.168.1.250」を選びます。

```
C:\>ping 192.168.1.250

Pinging 192.168.1.250 with 32 bytes of data:

Request timed out.
Request timed out.
Request timed out.
Request timed out.

Ping statistics for 192.168.1.250:
    Packets: Sent = 4, Received = 0, Lost = 4 (100% loss),
```

すべて「Request time out」と表示されれば、OK です。

「Reply」がある場合は、数字を変えて再度試します。（192.168.1.251 など）

以下のシートにメモを取ってください

No	項目	値
5	ホームサーバー	□□□.□□□.□□□.□□□

## ステップ3 : ブロードバンドルーターの設定

### ① ポートフォワーディングについて

インターネットから家庭内 LAN 内のホームサーバーにアクセスするためには、BB ルーターのポートフォワーディング設定が必要となります。

ステップ2③で決定したホームサーバーの IP アドレスと、Web サーバーポート 80 番の組み合わせを、BB ルーターに登録します。

BB ルーター製品によってポートフォワーディングの呼び方は様々で、「サーバー公開」「アドレス変換」「静的 NAT 設定」「静的 NAT 設定」などと呼ばれています。

### ② 参考例

BB ルーター製品によってポートフォワーディングの呼び方は様々で、「サーバー公開」「アドレス変換」「静的 NAT 設定」「静的 NAT 設定」などと呼ばれています。参考として、典型的なポートフォワーディングの設定画面を示します。仮にホームサーバーの IP アドレスを「192.168.1.250」とすると、

プロトコル	開始ポート番号	終了ポート番号	IP アドレス
TCP	80	80	192.168.1.250

となります。

詳細は、ご使用の BB ルーターのマニュアル等で、Web サーバーを公開する方法をご参照ください。

## ステップ4 : 設定ソフトのインストール

### ① 設定ソフトのダウンロード

以下の URL をウェブブラウザで開き、Web ページの案内に従って H300 設定ソフトをダウンロードしてください。

<http://www.qool-tech.co.jp/support/h300/>

### ② インストール

ダウンロードした ZIP ファイルを展開し、Setup.msi をダブルクリックして実行します。

表示されるダイアログの指示に従ってインストールしてください。

## ステップ5 : 設定ソフトの起動

### ① 機器の起動の確認

各機器に電源が入り、ホームサーバー（親機）がブロードバンドルーターに接続されていることをご確認ください。（参照：ステップ1 図1、図2）

### ② アンチウイルスソフト、インターネットセキュリティの無効化

「Windowsファイアウォール」とアンチウイルスソフト、インターネットセキュリティソフトを無効にしてください。

操作につきましては、各ソフトのマニュアルをご参照ください。

### ③ LAN接続の確認

設定に使用するパソコンで、LAN（有線、無線）を「複数同時使用」している場合、「H300設定」ソフトが正しく動作しない場合があります。有線のケーブルを抜く、無線を無効にするなどして、「1つだけ」LANを使うようにしてください。

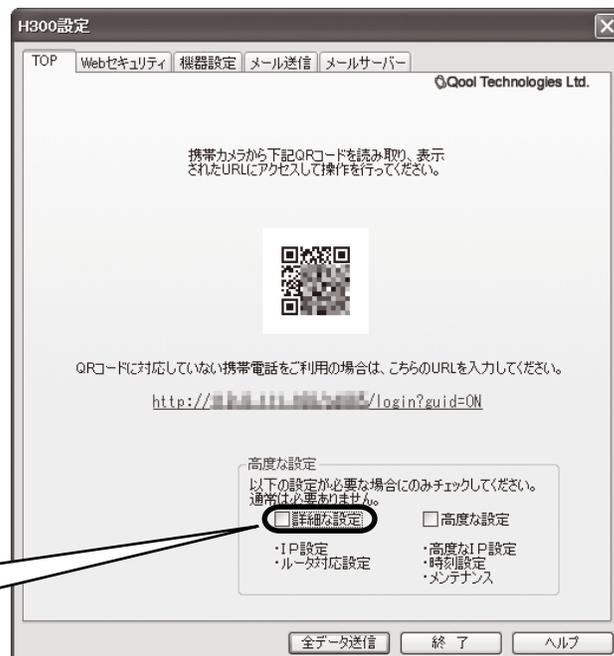
### ④ 「H300設定」ソフトの起動

デスクトップ上の「H300 設定」アイコン のダブルクリック、もしくは「スタートメニュー」-「すべてのプログラム」-「HMS-H300」-「H300 設定」

の選択で、起動します。

### ⑤ 「H300設定」ソフトの起動時動作

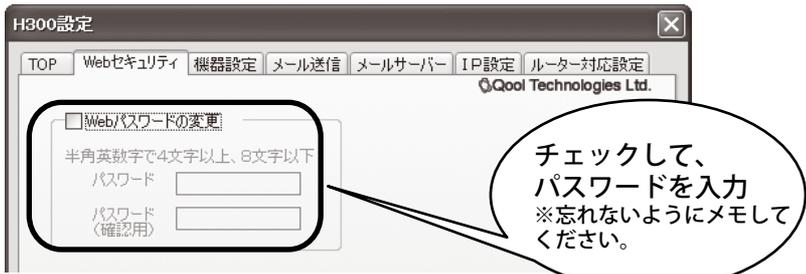
「ホームサーバー（親機）」、「子機」の順で自動検索した後、TOP 画面が開かれます。起動後、「詳細な設定」をチェックしてください。



## ステップ6 : 基本設定とIP設定

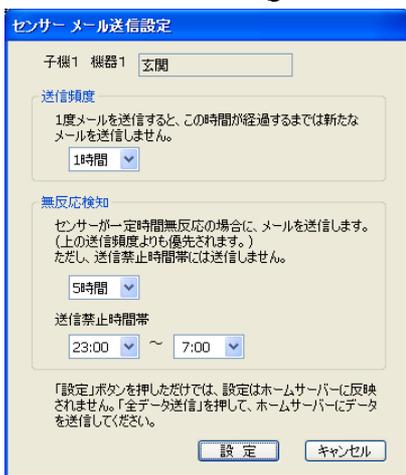
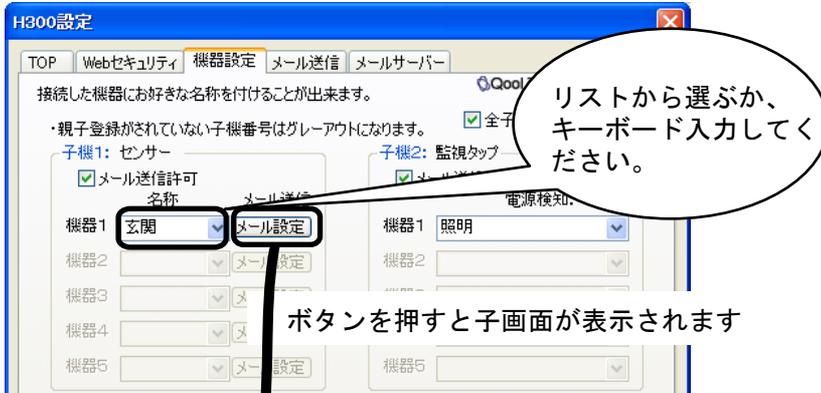
### ① Web パスワードの設定

Web へのログインパスワードを設定します。



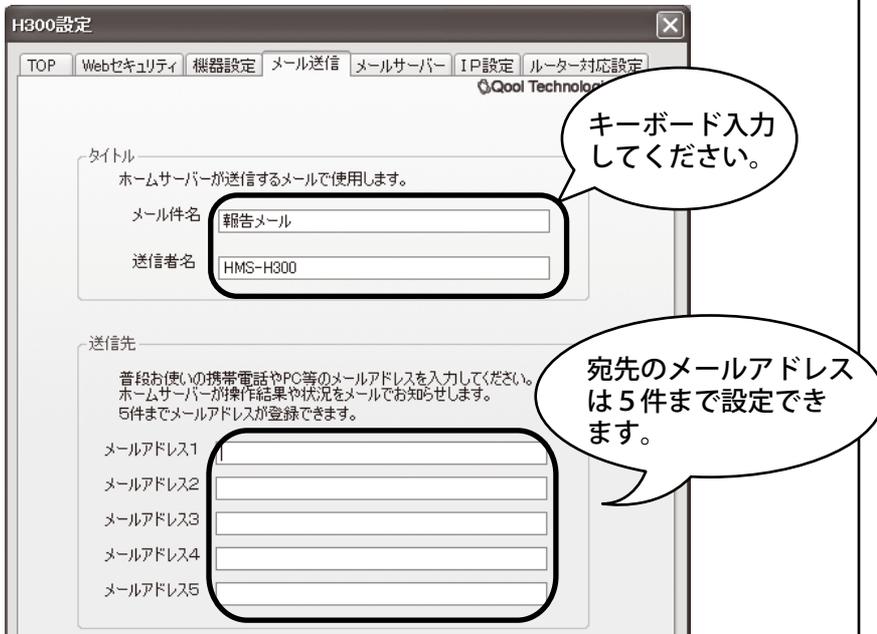
### ② 機器名称とメール送信の設定

センサーの設置場所の名前と通知メールの送信設定を行います。この名前は、メールや Web ページの表示に使われます。



### ③ メール送信

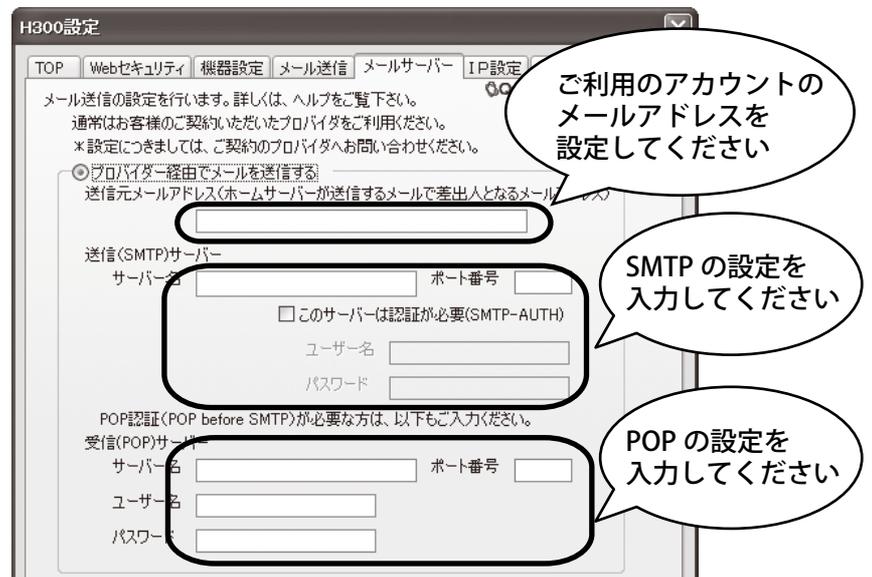
メールの件名、送信者名、宛先を設定します。



## ステップ6 : 基本設定とIP設定 (続き)

### ④ メールサーバー

メールサーバーの設定につきましては、ご利用のプロバイダのアカウントのメール設定情報をご参照ください。

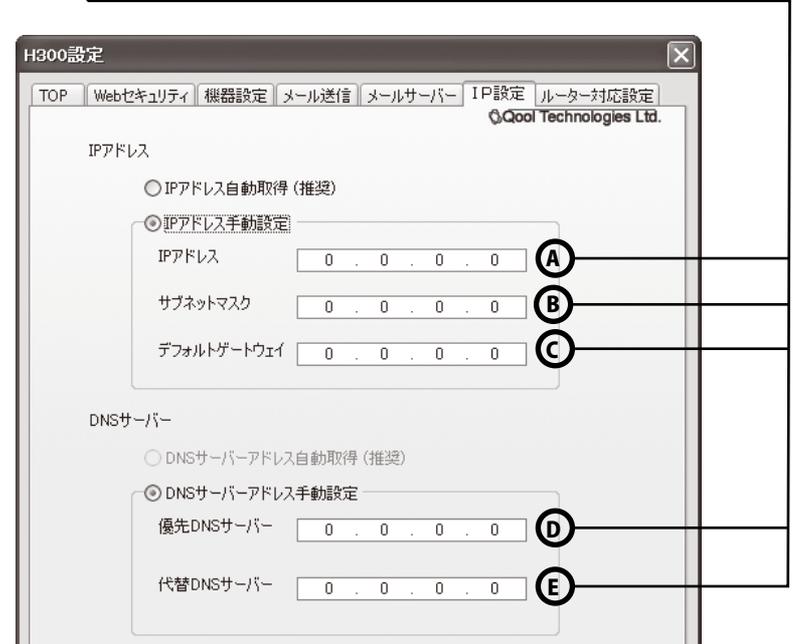


### ⑤ IP 設定

ステップ2の②、③で調べた値を設定します。

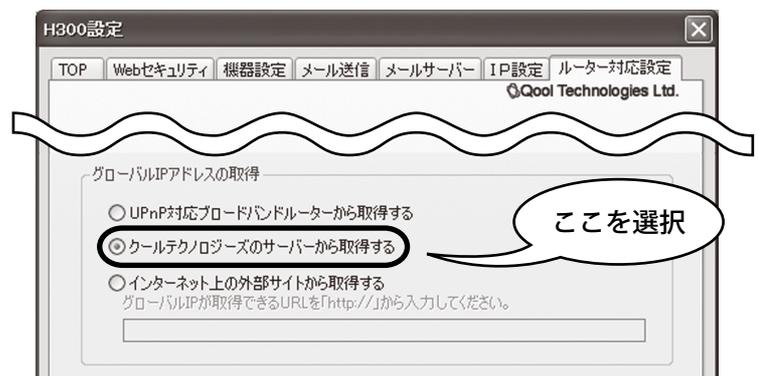
IP アドレス、DNS サーバーの手動設定を選択して、以下の対応で入力してください。

	設定項目	ステップ2のメモ
A	IP アドレス	ホームサーバー (No. 5)
B	サブネットマスク	Subnet Mask (No. 2)
C	デフォルトゲートウェイ	Default Gateway (No. 3)
D	優先 DNS サーバー	Default Gateway (No. 3)
E	代替DNSサーバー	0.0.0.0 (固定)



### ⑥ ルーター対応設定

「グローバル IP アドレスの取得」には「クールテクノロジーズのサーバーから取得」を選択してください。



## ステップ6 : 基本設定とIP設定(続き)

### ⑦ ホームサーバーへ設定データを送信

設定が終わったら、最下部の「全データ送信」ボタンをクリックしてください。



## ステップ7 : 動作確認

### ① メールの受信

しばらくすると、設定した送信先メールアドレスに、Web アクセス用 URL を知らせるメールが届きます。届くまでの時間は、ご利用のプロバイダ、携帯電話の通信状況によって異なります。

### ② 通知メールの受信

センサーを反応させて、メールが届くことを確認してください。

### ③ Web アクセスの確認

メールに記載されている URL (http://...) に Web ブラウザでアクセスします。多くの携帯電話、メールソフトでは、クリックで Web ブラウザを起動しますが、詳しくは、ご使用の携帯電話、メールソフトのマニュアルをご参照ください。無事 Web ページが表示されたら、設定完了です。

## ログイン端末制限機能について

携帯電話、パソコンなどの端末を登録し、それ以外の端末からの Web 画面へのログインを禁止する機能を「ログイン端末制限」と呼びます。設定手順は以下のようになります。

- ① 使用するすべての端末から一度ログインします。
  - ② 「H300設定」ソフトもしくは、Web の設定ページで、機能を有効にします。
- 詳細は当社サポートページもしくは、取扱説明書の「設定ソフト」- 「Web セキュリティタブ」、 「Web 設定」- 「ログイン設定ページ」をご参照ください。

## MEMO

## 保証とアフターサービス

### 保証書について

本書は保証書を兼ねています。保証書は、お買い上げの際に販売会社が「お買い上げ日・販売会社名」等を記入した上でお渡し致します。記入事項及び記載内容をご確認の上、大切に保管してください。

保証期間はお買い上げ日から1年です。

### 補修用性能部品の保有期間

当社は、この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後5年間保有しています。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談、並びにご不明な点は、お買い上げの販売会社または当社サービス部門にお問い合わせください。

出張設置・設定を希望される場合は

有料にて技術者を派遣し本製品の設定や本製品とインターネット接続の設定を行うことができます。当社サービス部門またはお買い求めの販売会社にご相談ください。

修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」に従って調べていただき、なお異常のあるときは使用を中止し、お買い上げの販売会社または当社サービス部門にご連絡ください。

なお、本製品の故障もしくは不具合により発生した付随的損害の責についてはご容赦ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。

無料修理規定に従って、修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

修理料金の仕組み

技術料: 故障した製品を正常に修復するための料金です。

測定機等の設備費、技術者の人件費、技術教育費が含まれています。

部品代: 修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

出張設置・設定費用: お客様のご要望により技術者を派遣し機器の設定や設置を行う場合の設置・設定費用および必要な交通費。

その他: 製品を送るために必要な送料/梱包料などをご負担ください。

修理の際ご連絡いただきたい内容

型名:  HMS-H300M/S/RB  HMS-H300M/S/RM  HMS-H300M/S/RF2/SS2

お買い上げ日:

販売会社名:

お客様のご連絡先

故障の状況(できるだけ詳しく)

廃棄するときは

本機を廃棄する場合に必要な収集費などの費用は、お客様のご負担になります。

## 無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障が発生した場合には、当社サービス部門が無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、本書をご提示の上、当社サービス部門またはお買い上げの販売会社に修理をご依頼ください。商品を送付していただく場合の送付方法については、事前に当社サービス部門にお問い合わせください。
3. ご転居、ご贈答品等でお買い上げの販売会社に修理をご依頼にならない場合は、当社サービス部門にご連絡ください。
4. 次の場合には保証期間内でも有料修理となります。
  - (1) ご使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
  - (2) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷
  - (3) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
  - (4) 接続している他の機器に起因する故障および損傷
  - (5) 業務用等、苛酷な条件下において使用された場合の故障および損傷
  - (6) 本書の提示がない場合
  - (7) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売会社名(印)の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.
6. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

## 保証書

品名 および 型名	品名	型名
	<input type="checkbox"/> 電源監視タップスターターキット	HMS-H300M/S/RB
<input type="checkbox"/> 赤外線リモコンスターターキット	HMS-H300M/S/RM	
<input type="checkbox"/> セキュリティセンサースターターキット	HMS-H300M/S/RF2/SS2	
保証期間	本体	1年
お買い上げ日	年 月 日	
	販売会社	
お客様	お名前	所在地・名称(印)
	ご住所	
	電話 ( )	電話 ( )

株式会社クールテクノロジーズ

〒141-0022

東京都品川区東五反田2-3-5 五反田中央ビル8F

Tel 0120-978-949

メール qool-support@qool-tech.co.jp